

利府松島商工会だより

商工りふまつしま

町民版
第4号発行日：令和4年2月
発行者：利府松島商工会
会長 福田 正 朗利府事務所：宮城郡利府町中央2丁目8-3
TEL：022-356-2124
FAX：022-356-6088
松島事務所：宮城郡松島町高城字浜1-27
TEL：022-354-3422
FAX：022-354-4054
HP：https://rifumatsu.or.jp/

会長挨拶

利府松島商工会 会長 福田 正 朗

利府町、松島町の皆様には、日頃より本会の事業運営にあたりまして格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、県サッカー場を会場に「2020東京オリンピック・パラリンピック」競技が、コロナ禍の人流抑制という制約を抱える中でも何とか開催された事は地域の歴史に新たな頁を刻むとともに、未来の可能性を示唆する事となりました。

年の後半にはワクチン接種が進み利府松島両町でも感染者数が抑えられやっと出口が見えかけた所までまいりました。しかしながら年末には新種の変異株オミクロンが発生し、猛威をふるうべく感染スピードに拍車がかかり、年が変わって増々深刻な状況にあります。

地域の皆様におかれましては、新型コロナウイルスに対応しながら懸命に生活面と経済面の両立を目指すべく、取り組まれておりますことに改めて心からの敬意を表します。

本会では、今後も昨年に引き続き地域経済を下支えするため、利府町松島町両町で支援のもと、中小小規模事業者が感染拡大防止策を講ずるための助成制度支援や、地域クーポン券プレミアム商品券発行事業等を実施し、住民の方々や事業者に貢献出来るよう努めて参ります。

現在利府町においては、昨年開館した文化交流センター「リフノス」やイオンモール新利府南館の周辺地域の開発と商業店舗進出により大きく町の構図が変わろうとしています。

松島町においては、JR松島海岸駅の建替えと周辺整備が完了して車いす利用者や観光客が利用しやすいバリアフリー仕様となり、長年の課題が解決し、日本三景松島の玄関口として今後の観光振興に大きく貢献できるものと確信いたします。

本年も地域経済活性化と産業振興を図り安心安全で暮らしやすい町づくりに貢献して参る所存でございますので、商工会の活動に尚一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 地域貢献計画

利府松島商工会では、次に掲げる事業に積極的に取り組み、利府町、松島町の経済発展と地域特性を活かしたまちづくりに寄与します。

1. 商工業者の経営や技術の改善発達を支援し、地域経済を活性化します

- (1) 事業者に寄り添った伴走型支援を通じて事業所の経営課題や支援ニーズを把握し、国・県・町等の施策も活用しながら、経営計画策定や販路拡大を支援します。
- (2) 日本政策金融公庫と連携して定例金融相談窓口を開設し、金融支援を行うことで事業所の経営基盤の強化を支援します。
- (3) 新規創業に関する講演形式セミナーやワークショップ形式セミナーの開催や課題解決・行動促進を行う個別相談会を開催し、創業者発掘と地域経済活性化を図り、創業者支援を実施します。
- (4) 事業承継に関する支援や施策情報を提供し、地域内事業者の事業継続支援を図るとともに、持続的な経営がなされるよう関係機関と連携してフォローアップ支援を実施します。

2. 地域内の商工業者が組織する団体として町と連携したまちづくりに参画します

- (1) 各種イベントに積極的に協力することで、町民一体となった明るいまちづくりに参画します。
- (2) 地域内の商工業者や地域住民の声をとりまとめ、施策の実現に向けた要望等を通じて住みよいまちづくりに参画します。
- (3) 松島ブランド商品認定事業を継続的に実施することで、地産地消の促進や全国への展開を支援し、誇りあるまちづくりに参画します。
- (4) 利府地域特産品の開発に取り組み、販路への取組と観光振興、地域経済の活性化を図ります。

3. 新型コロナウイルス感染症対策や災害に備える計画策定を支援し、商工業者の事業と地域住民の利便性を守ります

- (1) 国・県・町等の施策周知や申請支援を積極的に行い、ウイルス感染症や災害に備えるための業態の転換や新たな設備の導入、販売方法の変更等を支援します。
- (2) リモートによる相談窓口の設置や各種データのクラウド化により、有事の際にも途切れることのない支援体制を整備します。
- (3) 災害等の危機的状況下に置かれても、重要な業務を継続するための計画策定の支援を行い、事業の継続力強化を図ります。
- (4) 自然災害やウイルス感染症等のリスクに対応した共済や保険の加入状況確認と斡旋を行い、休業を余儀なくされた場合への備えを勧奨します。
- (5) 自然災害発災時における連絡を円滑に行うため、町と被害情報等の報告ルートを構築し、共同での訓練等を通じて平時から連携体制を構築します。

経営者のみなさまへ

商工会に加入しませんか？

商工会は地域の事業者が業種に関わりなく会員となって、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う非営利団体です。また、国や都道府県の小規模企業施策（経営改善普及事業）の実施機関でもあり、小規模事業者のみなさまを支援するために様々な講習会の開催や事業を実施しております。さらに経営指導員が事業者それぞれの経営に関するお悩みを聞きます。会費は事業規模によって異なり、個人事業所は月額最低1,200円から、法人事業所は1,600円からになります。

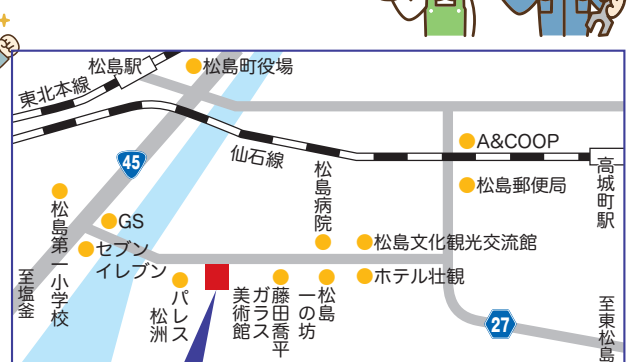
利府松島商工会 利府事務所
〒981-0104 利府町中央2丁目8-3 電話：022-356-2124

商工会の加入条件は？

利府町・松島町に事務所・店舗・工場等を有する事業者の方であれば、規模の大小にかかわらず、どなたでもご加入頂けます。

個人事業主や自宅兼事務所のSOHOの方でも加入可能です。また、農林水産業を営む方で、収穫物を店舗などで販売している方も、ご加入頂けます。

詳しくは商工会までお問い合わせください。

利府松島商工会 松島事務所
〒981-0215 松島町高城字浜1-27 電話：022-354-3422



会員交流会を開催しました

1月26日(水) ホテル松島大観荘において、第9回会員交流会を開催しました。昨年は感染拡大防止の観点から中止としましたが、この交流会は地域の商工業者が一堂に会し、経営ノウハウの共有やビジネスマッチングによる取引促進等ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的としており、新型コロナウイルスの影響で停滞する地域経済を活性化させたいという想いで今年は開催に踏み切りました。

最初に、暗い話題を忘れて明るく前向きな気持ちで新年を過ごすため、ウクレレ漫談びろきさんによる“明るく陽気に、いきましょ” “笑いが一番、いつまでも”と題して初笑いの講演を頂きました。

その後、隣同士の距離を十分にとった席で黙食にて食事をした後、マスク着用や手指消毒を徹底したうえで名刺交換や企業パンフレットでのPR等を行いました。

参加者を例年よりも大幅に減らし制限も多い中での開催でしたが、コロナ禍を乗り越えて商工業者が地域を盛り上げていく足掛かりとして、大変有意義な交流会となりました。



松島町長・利府町議会議員と懇談をしました

商工会では、地域の商工業者と行政とで協力し合い、魅力あふれる「まちづくり」に一体となって取り組んでいけるよう、利府町と松島町の町長や町議会議員を毎年交互にお招きして懇談しており、今年度は松島町の櫻井町長との懇談会と、利府町議会の産業建設常任委員会に属している議員との懇談会を開催しました。

いずれの懇談会も、商工会とは自分が商売をしているこの地域の発展のために商工業者同士で集まり、地域に求められる事業を行っていくための団体であるということを説明した後、新型コロナウイルス感染症対策として実施したクーポン券や商品券事業、感染対策のためのパーティションや空気清浄機等の購入費助成事業(松島町)、新たな販路開拓や新商品・新サービスの開発に挑戦するための助成事業(利府町)等様々な地域経済支援策の内容や効果等について、具体的な事業の報告をしました。

最後にこれらの事業状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響や企業誘致、地域の特産品開発等、まちづくりに関するテーマについて活発に意見や情報の交換を行うことができました。

松島町櫻井町長との懇談会

日時 令和3年11月24日(水)

場所 ホテル松島大観荘

水族館があった頃のように子ども達が来て楽しめるまちづくりや松島ブランドの展望などについて意見交換を行いました。



利府町議会産業建設常任委員会との懇談会

日時 令和3年11月8日(月)

場所 ホテル浦嶋荘

町内での創業や事業承継、企業誘致の促進による新たなまちづくりなどについて意見交換を行いました。



利府町・松島町には中小企業・小規模事業者振興基本条例が施行されています!



全国の企業(個人事業主含む)のうち、中小企業・小規模企業者の数はおよそ99.7%を占めており、地域で暮らす住民の豊かで多様な生活を支えるためには、地域の中小企業・小規模企業者(以下、小規模企業者等)が成長・発展し、利便性の向上や雇用の創出などを続けていくことが必要不可欠です。

そのため、商工会では行政に対し、町全体で地元企業の持続的な発展を後押しするための条例の制定を要望し、利府町では令和2年3月12日、松島町では令和3年9月6日にそれぞれ施行されました。

本条例は、小規模企業者等が地域の経済や雇用を支える重要な役割を果たしているということを基本的認識とし、それぞれの企業者自らの創意工夫や自主的な努力を尊重しつつ、町、中小企業・小規模企業者、商工会等、大企業者、そして町民が一体となって支えていくことを理念としています。

本条例に基づいて、商工会もますます小規模企業者等の成長・発展を支援し、地域全体の豊かで多様な生活に繋がるよう取り組んで参りますので、地域住民の皆様におかれましては、これからも地元企業を応援し、ご利用くださいますようお願いいたします。



制定された
条例は
各町のHPを
ご覧ください



利府町HP



松島町HP

ご存知ですか？松島ブランド認定商品!!



松島ブランド

平成27年2月より、松島町の本来の良さを活かしつつ、新生・日本三景松島みんなで創る「魅力新発見ストーリー」というコンセプトに沿った新たな魅力を盛り込んだ特産品、観光資源・観光プログラムを「松島ブランド」として認定しています。

今年度も、味噌工房つのだの『富子おばちゃんの手作り味噌』が特産品として新たに認定されました。現在、21点の特産品と10点の観光プログラムが「松島ブランド」として認定を受けています。認定商品の詳細は商工会ホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。



新たに特産品1点を認定!

事業所名 味噌工房つのだ
認定商品名 富子おばちゃんの手作り味噌



「食材王国みやぎマルシェ」に出展しました!

宮城県が主催する「食材王国みやぎマルシェ」に松島町の協力のもと参加し、今年1月、宮城県庁1階ロビーにて「松島ブランド認定商品販売会 in 宮城県庁」と銘打って出張販売会を行いました。

認定商品である「かき飯」や「牡蠣しょうゆ」、「松島産たけのこ」の水煮をはじめ、かきのオイル漬けや牡蠣ソース、朝採れの野菜など松島が誇る食材・加工品の販売を行い、来庁者の方に大変喜ばれました。



利府町の新たな特産品として梨を使った酢を開発中です!



利府町には、イベント等を目的に、宮城県総合運動公園（グランディ21）へ年間160～200万人の観光客が訪れています。しかし、宿泊や地域の土産品購入への経済効果は低い状況です。

そこで、利府町を訪れる方に対し、利府町がどんな町かを知っていただき、さらには経済の活性化にも繋げられるような取り組みを行おうと、利府地区の事業者を中心とした「利府町特産品開発委員会」を設立し、新たな特産品の創出や既存商品のブラッシュアップについて検討を重ねました。

検討の過程では、新たな作物の栽培やハチミツを使った商品等一次産品の加工など様々なアイデアが出されましたが、やはり「利府梨」を題材にしたいという想いから、今年度は「利府梨を使った飲む甘いお酢」の開発に取り組むこととなりました。

昨年7月から今年1月まで約月1回のペースで集まり、試作品の作製や試飲、アンケート調査等を行い、製品化に向けた検討を重ねてきました。

ラベルデザインやネーミング、売り先など様々な課題がありますが、来年度中の製品化を目指して進んでいきたいと思ひます。商工会では、今後も利府町の良さを多くの方に知っていただけるような取り組みを続けていきます。



女性部活動報告

女性部は、女性経営者や経営者の配偶者等で構成される組織であり、経営に関する講習会や地域イベントへの参加、部員相互の交流事業を行っています。

今年度は6月に「花いっぱい運動」を実施し、地域の郵便局、金融機関、事業所にベゴニアの花を植えたプランターを設置したほか、8月には部員から寄付いただいた未使用のタオルを利府・松島町内の福祉施設へ寄贈して地域社会に貢献しました。

11月にはコロナ禍でも元気に商売をしていくために「コロナ時代の心と身体の健康講座」をテーマとした経営講習会を開催し、12月には年始に明るくお客様をお迎えできる店内装飾を行うためのフラワーアレンジメントの講習会を開催しました。



今後も女性の力で地域を明るく元気にしていく活動を展開していきます!



青年部活動報告

青年部は、地域の経済活動の中核を担う若手経営者や若手後継者等の組織で、商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指し、ネットワークづくりや研修会の開催、地域貢献活動など多彩な活動を展開しています。

今年度も昨年度に引き続き、感染症対策のため帰省を自粛している松島町出身の学生に松島の地元食材等を送る事業を7月に行い、学生たちから非常に喜ばれました。

また、青年部事業所同士での共同チラシ作成や、住みよい環境づくり運動としての清掃活動など、コロナ禍で停滞している地域商工業を盛り上げるための取り組みも行っています。

異業種の若手が集まり、様々な活動や交流を通じて考えを深め、仕事の幅を広げて地域の皆様に役立つ事業をこれからも実施していきます!



商工会とは？どんなことをしているの??



商工会は、主として市町村における商工業の総合的改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的として、商工会法という法律に基づき設立された「特別認可法人」です。全国の市町村に設立されており、商工業者の経営支援や地域の活性化を図るための様々な活動を行っています。営利を目的としない地域の唯一の経済団体であり、地域商工業者等の指導団体として、国指定の【経営改善普及事業】と【地域総合振興事業】に取り組んでいます。



【経営改善普及事業】

～地域の商工業者の経営の改善・発達のために～

小規模事業者の経営や技術の改善発達を図るための事業で、金融・税務・経営労務などの国指定事業の相談や指導に従事するとともに、地域の商工業者の経営改善のための指導を行っています。

経営支援

経営のことでお悩みの方みなさまに対し、適切なアドバイスを行っています。定期的にみなさまの地域を回る巡回指導や補助金申請のお手伝いも行っています。仕入、生産、販売、市場調査等についての相談や経営診断なども行っています。

金融支援

みなさまの経営をより安定、向上させるために、金融や信用保証に関する相談及び斡旋などを行っています。事業資金にお悩みの方は、お気軽に商工会にご相談ください。国、県や日本政策金融公庫等の制度融資等を紹介いたします。

エキスパートバンク

法律や税務や労務、従業員教育など様々な分野における専門家を要請に応じて「無料で」派遣し、みなさまの「困った」を直接解決に導くため、具体的、実践的な指導を行います。

税務支援

所得税や消費税の申告及び納税についての相談・指導を行っています。

経理支援

帳簿のつけ方や決算の仕方についての相談を受け付けています。また、インターネット上のクラウドシステムによる記帳代行によって記帳業務をスピーディに処理します。

【地域総合振興事業】

～商工業者の暮らしと地域社会のしあわせづくりのために～

地域の「総合経済団体」また中小企業の「指導団体」として豊かな地域づくりと商工業の振興のため、様々な地域振興事業に取り組んでいます。

むらおこしまちおこし事業

地域の活性化をはかるために地域の特産品・未利用資源・観光資源等を活用して内発的な地域の産業おこしを図り、地域振興に寄与する事業に取り組んでいます。

創業支援

創業や新たな事業の開拓を志す方へ、創業セミナーの開催や専門家を派遣する個別相談指導など、幅広い支援を行っています。創業を促進し、地域における雇用創出に努めることで、地域経済の活性化に取り組んでいます。

労務支援

従業員の労働、社会保険等についての相談を受け付けています。なお、労働保険では、商工会に事務委託することで、通常適用にならない事業主が労災保険に加入することもできます。

その他

法律、特許、取引紹介や講習会などの開催、グーペ（ホームページ作成システム）を活用した事業所の情報発信を支援します。

経営発達支援事業

商工会では、行政や支援機関等と連携しながら、基礎的な指導・支援だけでなく、小規模事業者個々の実情に沿った伴走型支援を行い、地域経済を支える小規模事業者の経営力向上を図ります。

1. 地域の経済動向調査に関する事（地域内の景気動向や観光動向、消費動向の調査・分析を行い、事業計画策定に活用します）
2. 経営状況の分析に関する事（経営上の強み・弱み、外部環境を踏まえた事業計画を策定するため、経営状況等の分析についてお手伝いします）
3. 事業計画策定支援に関する事（セミナーを開催し、経済動向調査や経営分析、需要動向調査の成果を踏まえた事業計画策定支援を行います）
4. 事業計画策定後の実施支援に関する事（進捗状況の確認を行い、PDCAサイクルを活用し課題に応じたアドバイスを行います）
5. 需要動向調査に関する事（個店の魅力、商品力等を向上させるための需要調査を実施し、個別の事業計画の策定に活用します）
6. 新たな重要な開拓に寄与する事業に関する事（展示販売会、商談会への参加勧奨、ECサイトへの販売支援など販路開拓機会提供を図ります）

皆さんに寄り添った支援をします



創業セミナーを実施しました



地域に魅力あふれる事業者を増やし、暮らしやすいまちづくりに取り組むため、商工会では毎年、創業を目指す方を対象としたセミナーを開催しています。

今回は、「いつかは創業したいが、まだイメージが漠然としている」という方に向け、「あなたの夢を現実に！想いを

形にするセミナー」と題して開催し、17名もの当地区での創業を目指す方々にご参加いただきました。

創業して長く続いている人に多い創業動機や、具体的な計画を作るための考え方などの講習に加え、自分がこれまでの経験でできるようになったことをこれからやりたいと思っていることにどう活かせるか考えるワークなども交えて実施しました。

参加者それぞれが創業を志す仲間であり、今後互いに創業を成功に導く鍵となる人かもしれないという意識を持って意見交換もでき、「これからの進み方が見えた」等前向きな感想を多くいただきました。

今後も創業を後押しする取り組みを継続していきますので、創業をご検討されている方は是非、商工会にご連絡ください。

需要動向調査を実施しました



「売れる商品づくり」や「消費者ニーズを捉えたサービスの展開」などを目的として、毎年地域内の事業者と連携し、一般顧客に対して自分のお店（事業所）にどんなことを求めているのかという需要（ニーズ）調査をしています。

【利府地区】

「カフェ・アリーノ」「ヴェルドゥーラ」「ラーメンショップ加瀬店」3店舗においてアンケート調査を実施しました。

「地域の事業者の方が需要動向に基づき、新商品や新たなサービスの開発を行い販路開拓に結び付けること」を目的に、接客やメニューの満足度、今後あったら良いと思うメニューなどを調査しました。3店舗合計で延べ271名のお客様にご回答いただきました。

【松島地区】

「丸文松島汽船（株）」「松島島巡り観光船企業組合」2遊覧船事業者においてアンケート調査を実施しました。

「松島地区の観光船の魅力向上のために乗客の意向を調査し、今後の魅力向上、運営改善に資すること」を目的に、乗船満足度、リピート意向、要望するサービスなどを調査しました。2事業者合計で延べ515名のお客様にご回答いただきました。

地域住民の皆様には回答にご協力いただき誠にありがとうございました。快適な時間を過ごすための前向きなご意見や提案をたくさんいただきました。コロナ対策については皆様にご満足いただけているようです。

今後も消費者のニーズにお応えし、末永くご利用いただける事業に取り組んでまいります。